

# メイトルのつばやき No.12



## 《 イスラエルの週末 》

みなさんこんにちは！

すっかり秋到来ですね。秋の一番楽しい出来事は紅葉を觀賞することではないでしょうか？そして、秋はおいしい食べ物がたくさんあります。私は秋の食べ物には特別な味を感じます。日本の「秋の味覚」の一つに、まつたけがあります。そして、八百津町は栗きんとんがとて有名です。だから、秋といえば「美味しい季節」を連想します。

そしてこの時期、自分の家のことをよく考えます。特にイスラエルでの週末の貴重な経験を思い出します。もちろん、日本人と同じように、イスラエル人も、週末が来ることを心待ちにしています。二日間休みがありますので、仕事や勉強や日常生活の面倒くさいことを忘れることができます。今回はイスラエルの週末についてお話したいと思います。

イスラエルではほとんどの企業が、平日は仕事、金曜日と土曜日は休日です。ユダヤ教徒のイスラエル人にとって、一番大事な日は土曜日です。土曜日はヘブライ語で「シャバット」と呼ばれ、聖書で規定された安息日です。聖書による礼拝と生命・健康の維持にかかわること以外の一切の労働が禁じられています。厳格なユダヤ教徒にとってシャバットを守る上で最も大切なことですが、信迎心のない人にとってもシャバットは重要です。例えば、シャバットには機械の操作や火を扱うことができないとされています。このため、厳格なユダヤ教徒は金曜日の日没前までに食事の支度をし、安息日である土曜日



は調理を行わないのです。

子供のころの週末の思い出といえば、いつも楽しく、笑っていたように思います。イスラエルでは、金曜日の5時ごろになると警笛が聞こえます。土曜日が始まることを知らせる警笛です。（旧約聖書の「日」

は基本的に夕方区切られます。その時、信仰的な人たちは「シナゴグ（ユダヤ人の教会）」に行きます。私は大きい町で育ったので午後の金曜日の特別な雰囲気が大好きでした。車の音がほとんど消え、通りが静かになります。そして、金曜日の午後私のお母さんはケーキを作ります。今でもケーキの甘い匂いと味を覚えています。その時、お母さんは特別なろうそくに火を付け祈ります。これは土曜日に入ることを記念するための象徴的な儀式です。

金曜日の夜は、ほとんどのイスラエル人は家族全員で特別な夕食を食べます。平日は、家族の中で仕事から遅く帰宅する人がいるので、家族全員でそろって夕食をとる機会が少ないためです。ですので、金曜日の夕食は家族にとって、とても大事なもののなのです。

食前に、家族全員が同じグラスでワインを飲み、祈りを捧げます。食事の後、家族全員がリビングに集まって一緒に伝統的な歌を歌います。私が今、こうして「イスラエルの週末について」を書いていると、祖父母の家の食事を思い出します。今でも、特にお祖母さんの美味しい料理とお祖父さんの美しい声を鮮やかに思い出されます。

土曜日にもイスラエル人にとって大切な日だとされています。仕事や学校がお休みなので朝寝坊することができます。それは誰もがとてもうれしいことです。そして、家族と一緒に貴重な時間を過ごします。家族が週末に楽しむレジャーは季節によって違います。夏は、公共プールや海へ行きます。春、秋は公園や緑地へ出かけバーベキュー、ピクニックを楽しみます。そして、四季折々に咲く花々や樹木を鑑賞するのです。イスラエルはかなり暑い国なので、冬の間でもイスラエルのあちこち旅行することができます。そして、イスラエルの北部ではたまに雪が降るので、土曜日にはスキーをしに行く家族もいます。また、雨が降る日もとても楽しいです。家の中で、家族と一緒にテレビや映画を見たり、いろいろなゲームをします。そして、家族と一緒に昼食を食べます。イスラエルの週末はとても楽しいです。私の幼少時代の楽しく懐かしい思い出の一つです。

メイトルさんへの質問は  
[meital@town.yaotsu.lg.jp](mailto:meital@town.yaotsu.lg.jp)  
 までどうぞ！